

氏名	朝日 雅也	部署	社会福祉子ども学科	職名	教授
研究分野	障害者福祉、職業リハビリテーション				
学位	修士(社会福祉学)				
学歴	1981年国際基督教大学教養学部社会科学科、1998年日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程				
経歴	1999年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2007年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授、2009年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会(役職)	日本職業リハビリテーション学会(会長)、日本保健医療福祉連携教育学会(理事)、日本社会福祉学会、日本公衆衛生学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本社会事業大学社会福祉学会				

【2015年度実績】

1					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	「谷間」に向き合う	単著	(1)鉄道弘済会;136 (2)社会福祉研究(122),2016,p.1	岸川洋治、渋谷篤男、朝日雅也、菊池馨実他	2015.4
2	障害別に見た特徴と雇用上の配慮(聴覚・言語障害者)	単著	(1)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構;445 (2)平成27年版障害者職業生活相談員資格認定講習テキスト,pp.133-141	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	2015.8
3	障害者雇用の「質」の改善に向けて	単著	(1)明石書店;200 (2)発達障害白書2016,p.129	湯汲英史、朝日雅也、小倉尚子、菊池辰巳他	2015.9
4	就労継続支援事業A型と労働問題	単著	(1)明石書店;200 (2)発達障害白書2016,p.134-135	湯汲英史、朝日雅也、小倉尚子、菊池辰巳他	2015.9
5	国際情勢を踏まえた協力の視点	単著	(1)明石書店;200 (2)発達障害白書2016,p.157	湯汲英史、朝日雅也、小倉尚子、菊池辰巳他	2015.9
(2) 論文					
1	差別禁止と合理的配慮の提供に向けて	単著	(1)日本職業リハビリテーション学会;60 (2)職業リハビリテーション第29巻第2号2016,pp.12-13	日本職業リハビリテーション学会学会誌編集委員会	2016.3
2	差別禁止指針と合理的配慮指針の解釈と対応	単著	(1)日本職業リハビリテーション学会;60 (2)職業リハビリテーション第29巻第2号2016,pp.14-20	日本職業リハビリテーション学会学会誌編集委員会	2015.9
(3) 学会発表					
1	該当なし				
2					
(4) その他					
1	「地域で暮らし、地域で働く」を支える	単著	(1)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構;32 (2)働く広場第453号,pp.20-25	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	2015.6

2	DVD「ともに働く職場へー事例から学ぶ、精神障害者雇用のポイント」	DVD出演	(1)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構;45分 (2)解説部分出演約10分	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	2016.3
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)		重度障害者のための社会支援に基づく多様な就労形態に関する研究、研究代表者		2015.4～現在
2	厚生労働科学研究 障害者対策総合研究事業		生活支援による就労の定着の在り方に関する研究、研究代表者		2015.4～現在
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	ヒューマンケア論(2回開講)	2015.4～2015.7	各回の講義内容をストーリーテラーとして繋ぐとともに、障害者に関連する内容において、講義やゲストスピーカーとのやり取りを担当した。		
2	障害者福祉論	2015.4～2015.7	特別支援学校の生徒さんとの交流などのプログラムも積極的に取り入れ、実践的な視点からの障害者福祉の理解を促進する授業内容とした。		
3	就労支援論	2015.4～2015.7	職業適性検査体験や障害者雇用企業の見学等のプログラムも積極的に取り入れ多面的な視点から就労支援に関する理解を促進する授業内容とした。		
4	IPW論(大学院博士前期課程)	2015.4～2015.7	各回の講義内容を繋ぐとともに、IPWに関する基本的な部分を担当し、併せて、チーム活動による実践的な体験からIPWのエッセンスを伝えた。		
5	保健医療福祉とリハビリテーション(大学院博士前期課程)	2015.4～2015.7	社会、教育、職業の分野におけるリハビリテーションに焦点をあて、職務分析や動画による素材提供等を通じ、リハビリテーションの本質を伝えた。		
6	長寿保健福祉システム論(大学院博士後期課程)	2015.4～2015.7	長寿保健福祉システムの構築に必要な研究的視点に焦点を当て、履修生の研究課題や問題意識に対応した授業内容とした。		
7	IPWシステム開発論(大学院博士前期課程)	2015.4～2015.7	各回の講義内容を繋ぐとともに、IPWに関する基本的な部分を担当し、併せて、チーム活動による実践的な体験からIPWのエッセンスを伝えた。		
8	ソーシャルワーク論Ⅱ	2015.10～2016.2	グループワークの実践的体験や、地域福祉計画の検証なども積極的に取り入れ多面的な視点からソーシャルワーク実践を学習する授業内容とした。		
10	共生社会特講(国際)	2015.10～2016.2	国際組織、国際協力、多文化共生の視点で講義内容を組立て、国際NGOの担当者や、在日の外国人をスピーカーに招くなどの工夫により、共生社会実現のための国際性の理解を促す内容とした。		
11	社会福祉概論	2015.10～2016.2	特別支援学校の生徒さんとの交流などのプログラムも積極的に取り入れ、実践的な視点からの障害者福祉の理解を促進する授業内容とした。		

(2) 演習			
1	社会福祉演習	2015.6～2015.10	担当として、学生が社会福祉の基礎の学習に主体的な参加ができるよう授業展開を工夫した。
2	社会福祉専門演習Ⅲ	2015.6～2015.10	いわゆるゼミ形式で、パラリンピックの開催に向けた障害者福祉分野でのアプローチを中心に、主体的な学習を進めた。
2	社会福祉専門演習Ⅱ	2015.6～2015.10	いわゆるゼミ形式で、学生の関心を踏まえたテーマを絞っての学習を進め、特別支援学校の見学等も取り入れながら、工夫を凝らした。
2	社会福祉専門演習Ⅳ	2015.6～2015.10	いわゆるゼミ形式で、学生の関心を踏まえたテーマ、特に卒業研究についての問題意識をめぐる議論を重視した。併せて、障害者福祉全般に関わる課題を深める内容とした。
(3) 実習			
1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2015.4～2015.6	3年次生を対象に、2、3月に実施したソーシャルワーク実習Ⅰの振り返りを指導し、実習先において横断的なテーマに関する学習を深めた。
2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2015.10～2016.2	2年次生を対象に、2、3月に実施するソーシャルワーク実習Ⅰに向けた実習準備、特に実習施設の対象や役割に関するグループ学習を指導した。
3	ソーシャルワーク実習Ⅰ	2016.2～2016.3	2年次生計10を対象に、2、3月に実施したソーシャルワーク実習Ⅰの巡回指導や日々の振り返りのフィードバックを中心に指導した。
4	共生社会実習Ⅰ	2015.4～2015.8	3年次生を対象に、多様な実習先において、個別の実習課題に基づく共生社会実習について、指導した。
5	共生社会実習Ⅲ	2015.4～2015.8	4年次生を対象に、多様な実習先において、個別の実習課題に基づく共生社会実習について、指導した。

(4) 論文指導			
1	学部(卒業研究)	2015.4～2016.3	指導:5名
2	修士課程	2015.4～2016.3	主指導:2名
(5) その他			
1	認定看護師教育課程	2015.12	アドバイザーとして担当教員及び学生の指導を行った。
2	文章力向上のための勉強会(社会福祉子ども学科対象)	2015.9	夏季休暇期間を利用し、文章力向上のための「作文道場」を実施。

4. 社会貢献活動

(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	平成27年度関東社会就労センター協議会研究大会in千葉 シンポジウムファシリテーター	関東社会就労センター協議会	障害者就労支援を取り巻く状況	2015.5
2	第21回清心会福祉セミナー	社会福祉法人清心会	障害者就労を取り巻く現状と課題	2015.9
3	平成27年度第1回研修会	一般社団法人埼玉県セルフセンター協議会	障害者が働くことを支援することの意義と方法	2015.9
4	東京都立王子第二特別支援学校平成27年度夏季研修会	東京都立王子第二特別支援学校	障害者の就労支援とキャリア教育	2015.7
5	第2回障害者雇用支援員等業務連絡会	東京都教育委員会	障害者就労支援の概要と課題	2015.8
6	平成27年度障害者職業生活相談員資格認定	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構埼玉県支部	障害者雇用における差別禁止と合理的配慮の提供	2015.9
7	小児慢性特定疾患児ピアカウンセリング事業におけるピアカウンセラー養成研修会	埼玉県障害・難病団体協議会	ピアカウンセリングの意義と課題	2015.9
8	埼玉県立東松山特別支援学校全体研修会	埼玉県立東松山特別支援学校	障害者の就労支援とキャリア教育	2015.9
9	宇部興産障がい者雇用研修会	宇部興産(株)	障害者差別禁止と合理的配慮—企業に求められるもの	2015.9
10	平成27年度彩の国いきがい大学春日部学園	彩の国いきがい大学春日部学園	地域福祉及びグループ学習の進め方	2015.9

11	平成27年度東京都多摩労働カレッジ	東京都労働相談情報センター国分寺事務所	障害者と労働	2015.10
12	平成27年度使用者向けセミナー	東京都労働相談情報センター	障害者雇用	2015.10
13	平成27年度全国社会就労センター協議会課題別専門研修会	全国社会就労センター協議会	障害者就労について	2015.10
14	平成27年度埼玉県介護支援専門員更新・専門研修	埼玉県社会福祉協議会	障害の概念の理解	2015.11
15	平成27年度障害者問題連続講座講師	箕面市障害者事業団	障害者就労について	2015.12
16	新宿青年教室講師のスキルアップ研修	公益財団法人新宿未来創造財団	知的障害者を対象とした青年教室の活動のあり方と課題	2015.12
17	専門職連携に関する研修	社会福祉法人 宮代町社会福祉協議会	地域における専門職連携のあり方と課題	2016.1
18	埼玉県東部障がい者ワークフェアセミナー	発達障害者就労支援センタージョブセンター草加	障害者就労支援の現状等について	2016.1
19	平成27年度障がい者虐待・権利擁護講演会講師	足立区障がい福祉センター	IPWの視点からの虐待防止	2016.1
20	キャリアデザインフォーラム	東松山市障害者福祉課	障害者就労支援	2016.1
21	第23回教育研究会	高知大学教育学部附属特別支援学校	差別禁止と合理的配慮の提供	2016.2
22	平成27年度実践交流会	埼玉県発達障害福祉協会	実践報告及びグループディスカッションの助言	2016.2

(2) 国、自治体、財団法人等における委員等

	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉県自立支援協議会	会長	2015.4～現在
2	埼玉県福祉サービス第三者評価認証等委員会	委員長	2015.4～2016.36
3	埼玉の障害者雇用を進める関係機関連携推進会議	議長	2015.4～現在
4	埼玉県発達障害者支援体制整備検討委員会	委員長	2015.4～現在
5	越谷市社会福祉審議会	会長	2015.9～現在
6	越谷市社会福祉審議会障害者福祉分科会	分科会長	2015.9～現在
7	埼玉葛北自立支援協議会	会長	2015.4～2016.3
8	越谷市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員会	副委員長	2015.4～現在
9	厚生労働省「生活困窮者の就労支援技法開発事業」検討委員会	委員長	2015.4～2016.3
10	厚生労働省障害者の技術向上支援に係るモデル事業評価委員会	委員	2015.4～2016.3
11	厚生労働省委託事業「精神障害者等雇用優良企業認証事業委員会」	委員長	2015.7～2016.3

(3) ジャーナリズムでの発言

	メディア等の名称	内容	年月
1	埼玉新聞	障害者雇用は今①変わる環境	2016.2
2	埼玉新聞	障害者雇用は今⑥識者の目	2016.2

5. 学内運営(委員会委員)

1	教育開発センター長
2	教育開発委員会 委員長
3	教育開発審議会 委員
4	地域専門職連携推進部会 部会員
5	地域専門職連携推進講座部会 部会員

6	大学間連携事業プロジェクトチーム メンバー		
7	倫理委員会 委員		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	
	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		